

# 地域開発の進捗状況

## ◎奈良県渋谷寮跡地

代官山ステキな街づくり協議会では、奈良県渋谷寮跡地開発を行なうアパホームと2011年12月に行われた住民のみなさんとの意見交換会の内容を示しながら、これまでほぼ月に一度のペースで話し合いを続けて参りました。アパホームさんは、デザインや用途の変更について努力して頂けましたが、容積や高さについては当初の計画通りに進められることになりそうです。現在既存建物の解体が終了し、7月頃着工される予定です。

## ◎東急アパートメント及びラベリア跡地

東急不動産は、今年の9月ラベリアの契約更新停止に伴い、隣の東急アパートメントと併せた土地の開発を計画しています。代官山ステキな街づくり協議会では、昨年10月に住民のみなさんで行なった意見交換会の内容を示しながら、すでに数回の話し合いを行ってきました。現時点では、東急不動産さんはまだ計画が決定しているわけではなく、私たちの意見を聞きながら内容を考えていきたいとおっしゃってられます。これからも引き続き話し合いを続けると共に、みなさまへのご報告も行なっていく予定です。

## 2012年を顧みて

会員の皆さま地元の皆さま日頃はたいへんご協力頂き厚くお礼申し上げます。

2012年は尖閣諸島、竹島と領土に関する問題が顕在化し、中国、韓国との友好関係、信頼関係が揺らぎ、人的交流、観光による相互交流が著しく減少、又、東日本の復興に向けての動きも遅々として進まず、経済的にも閉塞感が漂っておりました。又、円高により経済の低迷、正社員と非正規社員の格差、就労問題等暗い話題が続いておりましたが、ようやく年末頃から改善の兆しを感じられるようになりました。

代スキ会の2012年の活動は、2010年の景観写真集の発行、2011年度の“まちづくりの哲学”連続セミナーによる対外的活動から、代官山地域に根ざした地域充実と環境改善に取り組んでまいりました。

その一つが、地域環境の維持とまちの品格を維持するため代官山のマナーの提案です。「代官山ルール」を多くの方に知ってもらい理解頂くため、キャッチコピーの作成(若手コピーライター参加のコンペにより選定)と共に策定いたしました。又、旧山手通りと八幡通の交差点にある猿楽町歩道橋を撤去し、横断歩道設置して欲しいとの地域住民からの声を受け、歩道橋を管理する東京都と協議により、渋谷警察へ歩道橋撤去の要望書を提出、内諾とを得ることができました。今後は関係行政との協議を進め、撤去に向け道路管理者である東京都と具体的な協議に入ります。又、これに呼応して旧山手通りを人にやさしい道とするための「旧山手通りを考えるデザイン会議」を開催、専門家、行政官庁の方にも参加頂き、居心地の良い道にするための勉強会をスタートさせました。これからは旧山手通りを日本一美しい通りにするため「歩行者が楽しめるヒューマンな道」を第一に掲げ、道のあり方を検証してまいります。

地域開発に関しては、アパホームによる奈良県 i スタジオ跡地のマンション計画、ラベリアと東急アパートの一体の建直し計画について各事業者と協議を行っております。これらの計画は何れも代官山のイメージを変貌させてしまう大きなプロジェクトであり、駅前の顔となる2つの計画によっては、代官山全体の魅力を喪失することになりかねません。

代スキ会は地域のみなさまと共に、代官山らしいスケール、地元の方々が利用出来る施設を併設していただけるよう事業者要望し続けてまいります。

これらの活動を通し、代官山がより魅力のあるまちになるよう努力して参りますので、ご理解・ご協力・ご参加よろしくお願いたします。